

# KOCHI 2012 ROTARY 2013 CLUB SINCE 1937



2012-13年度国際RIテーマ

## 週報



Weekly report

第3130回  
第3131回

2013年6月18日

2013年6月25日 2013年7月2日発行

### ● 会長挨拶



皆さんこんにちは。いよいよ私の顔もほころんで参りまして、今日が最終の通常例会です。ゆっくり皆さんにご挨拶しようと思いましたが、何とものすごい数のスケジュールを予定していて、食事の時間が無いものと覚悟していただきたい。

私の1年間の会長挨拶を振り返ってみると、関ガバナーエレクトのご指摘のとおり、冗長なものがかかり多かったように思います。その意味で、無理矢理聞かされた皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。すみませんでした。ともあれ、私の自慢あり、ぼやきありの拙い話に1年間お付き合いいただきまして、本当にありがとうございました。週報を読んだ方から感想を聞かせていただいたことも、大変嬉しいことでした。ただ、週報には一部誤字誤植などがあって、直していただきたいと言おうと思いましたが、もうエイ加減にしないと言われますので、やめておきます。

ノーベル平和賞を受けたワンガリ・マータイさんというケニアの方が、国連総会の演説の中で「もったいない」についてお話しています。もったいないは、4R、Reduce, Reuse, Recycle, Repair、この4つの地球環境への優しさが全て含まれた素晴らしい言葉である。世界中でもっと「もったいない」を言おうという有名な提言があります。

高知RCは本当に素晴らしいクラブでした。会長を仰せつかってから1年間、このクラブの居心地のよさ、会員の皆さんのレベルの高さに改めて気づかされるのがたくさんありました。しかし、だからこそ、価値あるクラブだからこそ、ちょっともったいないと思うこともいくつかありました。時代

が変わってしまったのに何となく続けているような事の中で、その意義を失ってしまったり、会員の皆さんの負担になり過ぎていくようなこと、そういうことをみんなで考えるきっかけになればと、敢えて過激なことも申し上げたこともありました。とはいうもののこの1年間で実現できなかったことがほとんどで、大変心残り、力足らずを申し訳なく思っています。しかし、この「もったいない」という思いを、次の広末会長、西山副会長の時代へと引き継いでいただければ、高知RCという歯車は必ずその輝きを増していくと信じています。

他にも私のぼやきの種は、この国の様々な有り様がいかにももったいない。もっと値打ちのある素晴らしい国なのに、何でこんなに国民の間に閉塞感が漂っているのかという悔しさ、疑問が原点だったように思います。この国がいつの間にかゆるゆるの国になってしまった。先日の官僚のツイッター騒ぎではありませんが、あいまいにすることや先送りにすることが、優しさや丁寧さと勘違いしてしまっている。そんな大衆迎合、衆愚的な言い回しの日常化、さらにそれを増長させる不作為、無責任に放置する政治、マスコミの有り様に不満を募らせてきました。

私は皆さんの寛容さに甘えて、会長挨拶を借りて長年の間に自分の中に溜まっていたうっ積した思いをガス抜きしていたのじゃないかというふうにも思います。申しわけありません。ただ、皆さんの中に、そういう見方もあるのかと、何かを考えるきっかけになったらとすれば、私の恥のかき甲斐もあったかと思えます。独りよがりで言いたい放題の会長を支えてくださった幹事をはじめ、会員の皆様方に重ねて心から感謝をお伝えして、年間のお礼とお詫びで私の最後の通常例会のご挨拶といたします。本当にありがとうございました。

### 高知クラブが心を1つにして支える関 裕司ガバナーエレクト

リスボン

#### ■活動報告他

- ・6月21日(金)～28日(金) RI国際大会／リスボン
- ・7月 1日(月) ガバナー・ロータリーの友委員会・法人合同会議  
／東京・グランドプリンスホテル高輪
- ・7月12日(火) ガバナー公式訪問／高松西RC
- ・7月16日(火) ガバナー公式訪問／観音寺東RC
- ・7月17日(水) ガバナー公式訪問／坂出東RC



### ■本日のプログラム [7月2日]

会長方針・各委員会計画発表

6月18日 例会

● **ロータリーソング** 「我らの生業」● **今週のピアノ曲** 「城ヶ島の雨」

ピアノ演奏：山内り会員

● **来訪ロータリアン**

高知南RC 門田幹夫氏

● **お客様**

長期交換留学生 ルピタ・ロドリゲスさん

R財団新地区補助金奨学生 見津田 千尋さん

◆ **ご挨拶**

## ◎長期交換留学生 ルピタ・ロドリゲスさん

今日、皆さんの前でお別れの挨拶をしているのが信じられません。去年、皆さんの前で初めて自己紹介をしたのが、本当に昨日のことみたいです。1年間は素晴らしかったです。皆さんに出会えて嬉しいです。皆さんは、私の疑問に答えてくれたり、お喋りする時間を取ってくれたり、またいろいろ新しいことを教えてくれました。皆さんの誠実さや愛情、親切を私は忘れることはできません。私は共通の言語がなくても分かり合えると感じています。

私はこの地を離れることにとっても複雑な気分です。友達や家族に再会すること、そして、これからの私の人生に期待でいっぱいです。でも、私には気がかりなこともあります。それは、余りにもこの生活が快適だからです。日本に住んだことで、私自身がアメリカ人であることを、今まで知っていた以上に多くのことを教えてくれました。私はこの経験を通して新しい自分が育ったと思います。それぞれの人の国や伝統や信仰、価値観に対する誇りというものが分かるようになりました。忍耐の意味、規律の意味、そして決心の意味を知りました。私はアメリカに帰り、日本での多くの経験を、そこで分かち合えると思っています。私は皆さんがアメリカを訪れる機会があることを、とても願っています。

ロータリーの皆様、本当にありがとうございました。



## ◎ロータリー財団新地区補助金奨学生 見津田千尋さん

私はこの夏からイギリスのイーストアングリア大学で国際開発学を勉強することになりました。そのために、今回新地区補助金奨学生として、皆さんから応援をいただくということです。来年の報告会ではたっぷりスピーチをしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

● **退会挨拶** 島井 和久会員

6月26日付けで高松に行くことになり、それを機に本会も退会となりました。2年間でしたが、本当にお世話になりました。

私は関ガバナーエレクトのご紹介で入会したのですが、非常に出席率が悪くて、何のお役にも立たなかったことを申しわけなく思っています。2年間、親睦委員会でお世話になりましたが、何かの役に当たっている時に限って欠席したりして、本当にご迷惑をおかけしました。

最後に、高知RCの益々のご発展と会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念して退会の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

● **新入会員紹介**



## ● 会長報告

### ・理事会決議

従来の情報集会を、今後はグループ夜間例会として例会扱いにすることを決議しました。

これについては、何人かの会員の方、ガバナーエレクトからも多少反対意見もいただきました。それを受けて、国際ロータリー日本事務局にも問い合わせをし、幹事が何度か確認もしました。その結果、手続き上、あるいは規約上も特に問題はない。理事会決議で会員の周知を図っていけば結構だということですので、理事会決議がそのまま生きることとなります。これについて、ガバナーエレクトにも先日、納得はいただけなかったかもしれませんが、経緯についてご説明をし、こういう形で進めますという報告をしました。

来年は、情報集会という名前ではなくて、グループ夜間例会ということで1年間やってみようということになりましたので、ご報告します。

## ● 幹事報告

- ・関ガバナーエレクトは、21日から28日までリスボンで開催される国際大会に出席です。
- ・来週はあじさい夜間例会です。
- ・ガバナー公式訪問の予定を回覧します。随行のご協力をお願いします。
- ・7月2日、新旧会長・幹事の激励・慰労会への参加をお願いします。



## ● ゲストスピーチ

### 女子旅プロジェクトについて

高知ガールズレポリューションplus代表 刈谷 倫子 氏

昨年7月、県出身でハローキティ3代目デザイナーの山口裕子さんが県の観光特使に就任された際、高知県がこれから観光で発展するためには、いかに女性客を呼べるかにかかっている。今までのようなカツオと龍馬だけでは女子は来ないと言われました。近年、歴史女と呼ばれる歴史好き女子も流行ってはいますが、女性のみんながみんな龍馬や歴史好きではないと思います。そして、高知にはカツオ以外にもおいしくて美容にもいい食材がたくさんありますし、そういったものが知られていないのはもったいないなと思っていました。



そもそも高知県に女性を呼ぶという発想は、今までなかったのではないのでしょうか。そこで県が事務局となり、様々な女性に声をかけ30代から40代の働く女性をターゲットにした旅のプランを考えようと結成されたのが「こうち女子旅プロジェクト」です。アドバイザーの山口さんを中心に、高知出身者、1ターン者など高知を愛する8人がプランを考えています。

皆さんプライベートで旅行をする時、誰がプランや行き先を決めますか。奥様やお嬢様など、女性が決めることが多いのでしょうか。今は女性の一人旅も多くなりましたが、やはり女性は気の合う女友達や、ご主人、お子さまやご両親と旅行することが多いと思います。観光の分野において、女性の決定権はものすごく大きくて、1人の女性からネットワークがどんどん広がって、さらに多くの方々に訪

れてもらえるのが女子旅の強みなのではないでしょうか。では、観光において女性を惹き付けるものは何でしょう。女子が旅に求めるもの、キーワードになってくるのが癒し、食、美の3つです。

今回のプロジェクトのターゲット層でもある30～40代の女子が旅に求めるのは絶対的に癒しです。女性の上昇志向はどんどん強くなって、社会の中で男性と対等に仕事をこなす女性が増えていますし、この年代になると、徐々に仕事において責任も増してきます。仕事、プライベートと目まぐるしい生活を送っていると何もかも忘れてリフレッシュできる旅行に、無性に行きたくなります。旅先では、普段頑張っている自分をとことん甘やかして、ご褒美をあげたい。癒されたいと思います。では、どうやって癒されるか。

首都圏の働く女性は舌も目も肥えています。どこでも食べられるものだと、彼女たちには響きません。旅行先では、そこでしか食べられないという特別観が意味を持ちます。高知の野菜は県外の友人にもおいしさが全然違うと大好評です。ヘルシーでかつ美容にもいいと、女性には嬉しいことづくめです。これはきっと全国の女性のハートを掴むと思います。

海、山、川など高知の雄大な自然に癒され、美容に効く食事で内側からきれいになり、エステや温泉などで外見を磨く。身も心もきれいになってパワーチャージをして、日常生活に戻ってからの新たな活力にしてもらう。これらをこうち女子旅のコンセプトにしました。

2月のプラン途中発表の場で、アドバイザーの山口さんから、都会の女性は運転が苦手、免許を持っていない人も多く、レンタカーを使うプランはハードルが高いことと、県外の女性は余りお酒を飲まな

い。この2つの指摘がありました。車とお酒が苦手というのは、私たち高知の女子会では考えられないものでしたが、2つのアドバイスを踏まえて3月に3つのコースを発表しました。東部を巡るAコース、生産量日本一のユズの村、映画の舞台にもなった温泉で里山の夜を満喫、室戸では海洋深層水のスパとトマトづくしのイタリアン。Bコースは仁淀川を満喫するコースで、日本一の清流仁淀川で川ガールに変身、現代の名工シェフが作る高知食材のおもてなしプラン。最後は四万十を巡るCコース、四万十川の散策と温泉、高知市内は地元女子だから知っている一押しスポットをご案内。高知の有名どころをダブルで満喫コース。

どのコースにも地元の食材を使ったお料理があって、2泊3日、費用は飛行機代を除いて5万円以内になるように設定しています。交通手段もできるだけ公共交通機関を使い、宿泊施設はどこも女性

に人気の宿でロケーションも素敵ですし、女性向けのお土産も買えます。また、作陶体験、クラフトづくり、ガラス工芸など思い出にもなって、さらに自分へのお土産にもなる体験も組み込みました。そして、高知に来て、高知のおいしくて新鮮な野菜や魚を食べて内側からきれいになって帰っていただく。これは女性にはすごく響くのではないかと思います。今年の9月頃に、首都圏のメディア関係者を招いてモニターツアーを行い、さらにブラッシュアップを重ねて完成させていく予定です。

女性にとって旅とは、単にリフレッシュできるだけのものではなく、美しいものを見たり、その土地ならではのおいしいものを食べたり、知的好奇心や気持ちを満足させてくれて自分の経験値を上げてくれる貴重な時間です。そんな時間を1人でも多くの方に高知で過ごしていただき、高知のファンを増やすことが、こうち女子旅プロジェクトの目標です。

### ● 関ガバナーエレクト国際大会出発挨拶

今週末、21日金曜日に高知を発ち、23日から26日までのリスボンでのロータリー世界大会に出席してきます。27日にはトンボ帰りで28日最終便で高知に帰ってくるというスケジュールになっています。1日おいて30日の最終便で再び東京に向かい、7月1日は東京でのガバナー懇談会、2日のロータリー財団セミナーに出席してまいります。

このため、次週の最終夜間例会と次々週の新年度最初の例会には出席できません。当然ながら、千頭会長、中村幹事の慰労会にも出席できませんし、広末新会長、前田新幹事の方針もお聞きできませんがご容赦願います。

そんな状況下で新年度となり、不肖、私のガバナー年度が始まります。地区内74クラブへの公式訪問は7月12日金曜日の木村現ガバナーの所属する高松西RC訪問からスタートし、以降、香川、徳島、愛媛、高知の各クラブを訪問し、12月16日、来年度の佐々木ガバナーエレクト所属の松山北RCを訪問、翌17日、当クラブの訪問で終える予定です。この間、10月5、6日には地区大会もあります。高知ロータリーの会員の方々のご協力なしでは、全く無力な私ですので、全幅のご協力を何卒お願いいたします。



### ● 永野会員より

本日、メールボックスに地区大会の組織図、役割分担を入れています。役割分担の後ろに①②③とありますが、①をメインとして、②③は加勢をお願いするという構想になっています。ご協力をよろしくお願いします。



### 😊 ニコニコ箱

- |       |   |
|-------|---|
| 千頭 邦夫 | 長いようで短いような1年間でした。今日、退任の会長挨拶をしてしまいましたので、来週の夜間例会は欠席、あるいは遅刻しても許されるかなあ・・・などと、不届きなことを早くも考え始めている私の傍で「胸が一杯です」という真面目な中村幹事に、感謝とお詫びのニコニコです。 |
| 中村 裕司 | 皆様、この1年間、味も素っ気もない幹事報告に、我慢してお付き合いいただきありがとうございました。もうこれで終わりです。   |
| 島井 和久 | 2年間、大変お世話になりました。高知RCは永久に不滅です。   |
| 岩井 寿夫 | ゴルフさんさん会の6月コンペで優勝しました。パートナーに恵まれ、ハンディキャップにも助けられたことでした。   |
| 前田 道雄 | 妻の誕生日に、素敵なお花をいただきありがとうございました。大変喜んでおりました。  |
| 亥角 政春 | 遅くなりましたが、私の誕生日をお祝いいただきありがとうございました。  |
| 細田 長司 | 久しぶりに来ましたら、関ガバナーエレクトから「入会の挨拶をしろ」と言われました。このままいくと退会でしょうか。しかしながら、次期会員増強委員長長なのですが・・・。謝罪の意味でニコニコします。                                   |



## 6月25日 あじさい夜間例会

## ●ロータリーソング「四つのテスト」

## ●会長挨拶

皆さんこんばんは。笑顔のスタートになりました。とうとう任期最後の夜を迎えました。ようやく終わったという安堵の気持ちと、もう終わってしまったかというちょっと残念な気持ちがあると言っていたら、もう1年やったらと言われて、中村さんに聞いたら「とんでもない、滅相もない」と断られました。

昨年、会長職をお引き受けしてスタートした時は、この忙しいのに務まるのかなとか、皆さんに迷惑かけるんじゃないとか、いやあ面倒なことを引き受けてしまうたなど、多少ネガティブな気持ちが正直なところありました。大変なプレッシャーを感じていました。しかし、一旦引き受けたからには、精一杯やってみようと考えて、毎週火曜日の例会を固定した条件として、出張も仕事も個人のスケジュールも全て例会を優先するようにして1年間何とか一生懸命やってきました。振り返って感じることは、何とかやりやできるもんだなという感じです。

それと、もう一つロータリークラブに関して一會員の時には気づかなかったことに気がつきました。先週も申し上げましたが、国際ロータリーの事務局の要領がどうか、ルールがどうだということとは関係なく、やはりこの高知RCがあつてこそその値打ちがあると感じました。年齢の違いを越え、社会的立場を越えて、友人付き合いを皆さんがくださる、していただける。親しくお付き合いしていただいて、忌憚ない意見やお話も聞かせていただける。この素晴らしい経験は会長になって初めて、その貴重さに気がつきました。中には言いたい放題の結構厳しい方もおられますけど(今日はおられませんけど……)、それらも含めて、この気おけない場のあることのありがたさに気づきました。私の1年間の拙いご挨拶に、津野眞千子先生などは、毎回のように寄ってきては「格調高い、えい挨拶やったよ」と言ってくるので、ブタも一生懸命木に登っておりました。

先週の高知ロイヤルRCの10周年記念の講演会で、皇族の竹田恒泰さんという作家であり慶応の先生が、日本人の死生観、あるいは幸福感についてお話されました。この中で私が最も印象に残ったのは、「人生にとってお金や社会的地位というものは、もちろんないよりあった方がいいということではあるけれども、日本人にとっての本当の幸せ、幸福度というのは、人の役に立っていることを実感できることだ」というお話でした。老齢期に入ってから、女房に「あなたと結婚できて幸せだ。もう1回生まれたらやっぱりあなたと結婚したいわ」と言われたら、みんな飛び上がるという話もしていましたが、それはともかく、その意味では来週から始まる関ガバナー年度において、関さんご自身もそうですし、ガバナー事務所を率いてくださる森本代表幹事並びに各担当の皆さん、そして、ホームクラブとしてそれを支える広末会長と前田幹事、この皆さんのご苦勞もこれから大変なことだと思います。我々会員全ての者が一体となって支えていく。そして、こういったお世話して下さる皆さんに、人の役に立っているということを実感していただく。幸せな気分になっていただく。感謝し、支えていくことこそが、支える側も支えられる側も本当に幸せな気持ちになれることではないかと思ひます。

例えばゴルフでは、山道を10キロ近くも、大の大人がエッチラオッチラ歩き回って、藪の中で無いボールを一生懸命探してみたり、砂まみれになって出ないボールを、砂を掘り返してみたり、渾身の力でなぐっても全然駄目というような状態を1日ばかりでやっている。仮にスコップでも持たせて1日回って来いという、これはペナルティか罰ゲームになってしまいます。しかし、一旦、例えば森本代表幹事にクラブとボールを持たせると、本当に喜々として、嬉しそうに1日、しかも高いお金を払って回ってくるということがあります。やっていることは同じなのに、なぜこんなふうになるのか。私たちは人にやらされている。嫌々やっているということと、自分から進んでやりたいと思つてやることの間には、大きな違いがある。同じことをやっても、苦痛や不幸になったり、喜びや幸せになったりする。

私にとって、この1年間の会長という重責は大変な重荷には感じましたけれども、どうせやるんだから、楽しんでやってみようという1年間でした。成果はともあれ、実に貴重な経験をさせていただきました。来週から始まる広末会長年度も大変な年度であります。広末会長に心からのエールを送って、私の夜間例会の最後のご挨拶とします。ありがとうございました。

## ●お客様

長期交換留学生	ルピタ・ロドリゲスさん
米山記念奨学生	王 静芸さん
” お母様	庄 雪珍さん
” 息子さん	ハン君
” 友人	パブロ ラミーシャ アラバースさん
ご家族	杉本延一さん 千頭美弥子さん
	土本雅子さん 土本範子さん 土本甫乃さん
	中澤佐紀子さん 中村美津子さん 西山由理さん



## ● 前会長章、前幹事章の贈呈



### ◇ 例会変更 ◇

高知ロイヤルRC	7月 9日	夜間例会(旭)	高知中央RC	7月11日	夜間例会(城)
高知西RC	7月19日	年初夜間例会(三)	高知東RC	7月31日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	8月 8日	夜間例会(城)	高知西RC	8月 9日	ロータリー休日(三)
高知北RC	8月12日	ロータリー休日(三)	高知RC	8月13日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	8月13日	ロータリー休日(旭)	高知東RC	8月14日	ロータリー休日(阪)
高知南RC	8月15日	ロータリー休日(阪)	高知中央RC	8月15日	ロータリー休日(城)
高知北RC	8月26日	創立記念夜間例会(三)			

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザ クラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

## 🌹 7月のお祝い

- (会員誕生日) 山崎広一郎 中島和代 久松朋水 西岡進一郎 出来輝喜 中村裕司  
南 範子 吉村貴志 関 雅文 小笠原晃男 河野弘訓 各会員
- (配偶者誕生日) 野崎恵子 中村美津子 入交ひろこ 佐野玲子  
出来幸江 野村浩子 宮地恵子 西山由理 各会員配偶者
- (結婚記念日) 竹内克之会員

### ◇6月21日~28日 RI国際大会/リスボン



◇ 出席率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
6月25日	(-11)87	48	10	18	86.84
6月18日	(-8)87	63	11	5	86.08
6月11日	(-7)86	63	8	8	89.87
6月 4日	(-8)86	58	9	11	88.46

## ● 累計額 [6月18日現在]

ニコニコ箱	1,149,100円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	163,572円	ポリオ募金	461,300円
-------	------------	--------------------------------	----------	-------	----------

## ■ 次週のプログラム [7月9日]

臨時総会・各委員会計画発表

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>

会長 千頭邦夫 副会長 広末幸彦 幹事 中村裕司 副幹事 前田道雄 会報責任者 吉門文恵